

## 石川県能登町へのトイレカー派遣及び出発式の開催について



- 日時:令和6年1月30日(火)午前8時45分～(出発:午前9時)
- 会場:利府町役場(利府町利府字新並松4番地※東側庁舎と西側庁舎との間の中庭スペース)
- 参加者:派遣職員4名、町長、副町長、教育長、各部・課(室・局)長

令和6年能登半島地震で大きな被害を受けた石川県能登町の被災者に、快適で衛生的なトイレ環境を提供するため、本町から能登町へ本町が所有するトイレカー2台を派遣することとしており、上記のとおり出発式を開催します。報道機関の皆様におかれましては、当日の様子を取材いただきますようお願いいたします。

### ■その他:

- トイレカー2台に職員4名が乗り、自走により能登町へ向かいます。
- トイレカーの特徴**
  - ・自治体としては宮城県内で初めて導入(令和3年4月)
  - ・災害時対応型移動式トイレ搭載車両
  - ・1台に簡易水洗式様式便座(個室)2台を搭載
  - ・普通免許で自走可能なため、こまめな設置場所移動にも適応。
  - ・給水タンク100ℓ、便槽タンク280ℓを備え、120人の使用が可能。
  - ・利府町観光大使「リーフちゃん」やパステルカラーを多く用いた被災者を元気づける可愛らしいデザイン